

## 家庭での実践【学習する雰囲気をつくる 編】

- ・ 下の子には音の出ない遊びをさせる、スペースを分ける、宿題後のちいさなお楽しみをつくる など
- ・ 帰宅後のルーティーン化（帰宅－手洗い－明日の準備－宿題－遊び）
- ・ 姉妹そろって、親も同じテーブルで…となると少しやる気が見える気がする
- ・ テレビを消し、静かな環境を作る。
- ・ 年下の兄弟たちも同じタイミングで学習やお絵描きをするように促す。  
（強制では無いが結構やってくれる）
- ・ 週末の午前中は勉強時間にして、テレビをつけないようにしています。
- ・ 親も勉強する姿を見せて一緒に集中出来る時間を作ったりします！
- ・ 一緒に九九を言い合い、楽しく学べるようにしています。”
- ・ 学校の日も、休日も決まった時間に勉強する習慣をつけています。
- ・ 家族全員が協力して環境を作っている。
- ・ 何時から宿題やる？と聞いています。そうすると自分から〇時から、〇分になったら始めると決めると意識して取り組むようになりました。
- ・ 他の家族がテレビをつけていたりする時はこどものお部屋で勉強するように促す。
- ・ リビング学習をしています。多少気が散ったりしてしまいましたが、わからない問題をすぐに質問したりできるのがメリットかなと思っています。子供も、人がいることに安心して学習できるようで、今のところはこれがいいみたいです。
- ・ 週末は遊ぶ前に、家庭学習のドリルを勉強する約束になっているので、進んでやる習慣を身につけさせるようにしています。
- ・ 学習を始める時間を子供自身で決める。
- ・ 毎日自主学習をする
- ・ 下の子にも、上の子が学校から帰ったらテレビを消すように言っています。”
- ・ 学習時間は親も本を読んだり、仕事をしたり、賑やかにならないように、また、一緒に何かに取り組むようにしている。
- ・ ダイニングテーブルで子供達3人が学習しています。誰か一人がやり始めると、みんな集まり出して学習しています。

- ・リビングで宿題などをやるので、その時は大人も読書タイムにしています。
- ・姿勢を正して勉強させる。休憩をはさむ。
- ・一緒に理解するまで勉強する。
- ・いきなり学習するように言わず、〇〇の後に学習するように事前に伝える。学習中はテレビを消し親も家事や読書などとし、遊ぶ様子は見せないようにする。
- ・何を勉強するかを習い事などの予定とあわせて1日ごと決めておく。その予定を2週間分ずつ決め、すぐ見えるところに貼っている。
- ・学習をはじめる時間を予め聞いておき、時間になったら声をかけるようにしています。
- ・家族で勉強タイムを作る。
- ・1人だけではなかなかやる気を出しにくい子なので、こちらが出した問題を解いてもらうなど、数分ですが毎日一緒に学習に取り組んでいます。真面目に取り組む時間を短時間でも毎日持てるようにとは思っています。
- ・やることリスト作成、1日のスケジュール作成、一人部屋
- ・今日やるべきことをメモに書き出して、終わったら済みのチェックをする。

例えば平日の場合のメモ

習字教室 5 から 6 時 学校の宿題 塾の宿題(算数) 漢字ノート1ページ 英単語ノート1ページ  
算数教科書ワーク 20 から 21 ページ ピアノ 15 分

- ・机のまわりに余計なものを置かないようする。
- ・リビング学習をしているので部屋を明るくし、宿題や自主勉強中はなるべく小さな生活音のみにしています。質問に答えられるよう少し離れた場所で待機するようにしています。
- ・時々ですが、保護者も読書するなど、勉強しやすい雰囲気づくりをしております。
- ・毎朝タブレット学習をさせています。まだ一年生なので遊び半分なところがありますが続けさせるためにちょっとしたご褒美をあげています。
- ・学習範囲を自分で考えるようにし、学習時間を決める。その時間になったら TV を消し、ストップウォッチで時間を測る。